



# お客様・社員から「石川建設で良かった」と思われる会社を目指す



風通しの良い社内コミュニケーションを重視

社員は財産、最高の仕事をするために、人を大事にする

石川建設株式会社は、創業以来80年の歴史を持ち、地域に根ざした社業を展開してきた。今日では、関東一円を営業エリアとし、各種建築物、インフラ建設など幅広い活動を展開している。

同社は社員を「人材」といい、「人材」といわない。なぜなら社員は、機械の部品のように交換可能な部品でなく、それ自身が個性を持つ大事な人間だからである。

社業を発展させるためには、社員一人一人を重視した経営が重要だというポリシーを基本に多様な取り組みを行っている。その一つとして、健康経営優良法人に認定されている。



▲社員の親睦と運動のために、定期的にソフボール大会を開催している



▲受付には、アルコール消毒、マスクなどを常備

## 「社員コンディション変化発見ツール」で心身のストレッチエック

定期健診、二次検査はもちろんだが、全額会社負担でインフルエンザワクチンを全社員が接種。がんについてはPET検査を奨励し、50歳から5年ごとに行っている。

また、同社独自の「社員コンディション変化発見ツール」を開発。人工知能を用いた診断プログラムを実施している。毎月全社員にメールによる簡単なチェックシートが送られ、回答を行い、過去のデータをAIが分析し、心身の健康度をチェックする。

課題のある社員については、本部長などが面談して悩みを聞いたり、部署の異動などの処置をとることもある。

## 健康経営の取り組み

- ①インフルエンザ予防接種、がんのPET検査などを会社が補助
- ②AI活用の独自ツールで社員の心身の健康チェック
- ③養育・介護のための時間単位の有給休暇制度創設

## 始めた経緯

顧客満足、社員と家族の満足、地域貢献が会社のポリシーであり、そのため健康経営は欠かせないテーマ。協会けんぽからのすすめでエントリーしました。

## 「コミュニケーション」に資金提供

子どもの送り迎えや介護のため、休暇ほどでは無いが、仕事を休みたい、という社員が増えてきた。そのため、1時間単位で有給休暇を申請できる制度をつくった。それまで遅刻や早退扱いだったので、社員には歓迎されている。

ストレス解消と良好な人間関係のために、社員の「コミュニティ」に会社が社員一人一人に資金を提供している。部署の飲み会や親睦会などに利用され好評だ。また、社員の家族を招いてバーベキュー大会を開催し、親睦を深めるなど、会社・職場の活性化を進めている。



▲社員同士のコミュニケーションを重視した「コミュニティ」制度を設置

## 石川建設 株式会社

土木建築工事／その他建築工事全般



設立 1949年3月4日  
代表取締役 石川 雅之  
従業員数 231人 (2020年2月末現在)  
〒373-0853 太田市浜町10-33  
☎0276-45-1621  
🌐 <http://www.ishikawa-inc.co.jp/>



石川 雅之 社長

「社員の幸福」と「顧客の満足」は車の両輪です！

安心して健康な職場が、顧客満足度につながります。そのための健康経営です



高橋 和美 課長

# 健康経営 事例集

生き生き健康事業所宣言

実践企業

17社



全国健康保険協会 群馬支部

協会けんぽ